

下水道の整備効果 公共用水域の水質保全

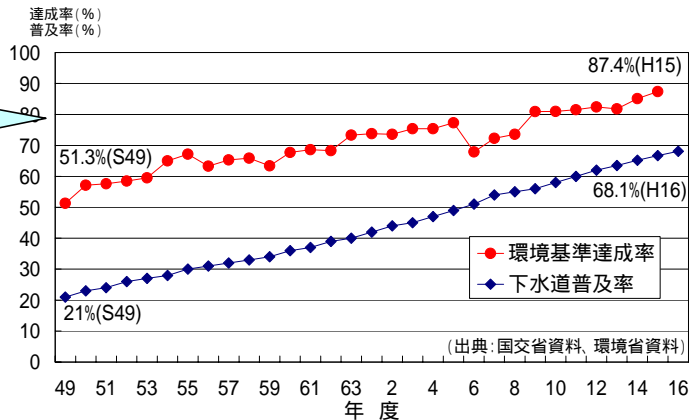
・下水道処理人口普及率: 66.7%(H15) 68.1%(H16)
普及率は**1.4%UP**。

下水道処理人口普及率: 「総人口に対する下水道を利用できる人口の割合」

河川の水質基準達成率(BOD)と下水道処理人口普及率の推移

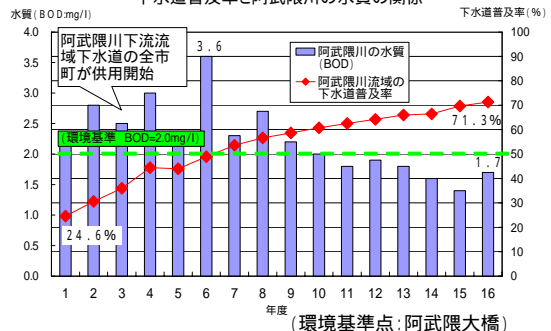
下水道の普及に伴い、河川の水質も向上

下水道の普及によるめざましい水質改善効果



流域市町村で開かれる「阿武隈川サミット」

下水道普及率と阿武隈川の水質の関係

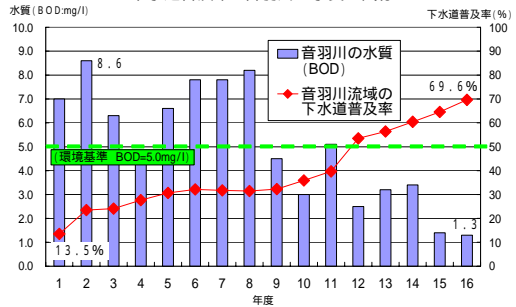


下水道の整備効果 公共用水域の水質保全



平成8年より開かれている川の生き物教室

下水道普及率と音羽川の水質の関係



(環境基準点: 剣橋)

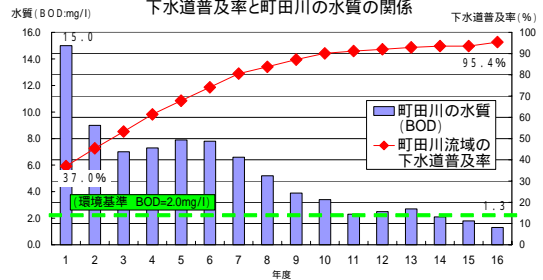


(昭和60年頃)



(平成16年)

下水道普及率と町田川の水質の関係



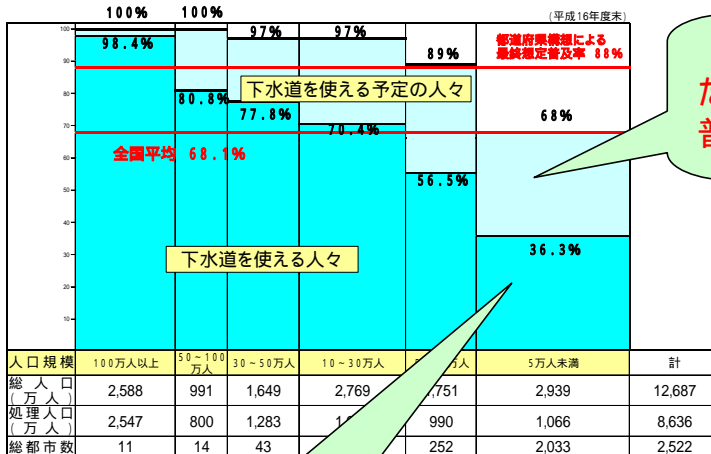
(環境基準点: 町田橋)

普及率は1.4%UP。今後も早急な普及の促進が必要。
 (平成16年度末の下水道整備状況)

下水道処理人口普及率: 66.7%(H15) 68.1%(H16)

下水道処理人口普及率: 「総人口に対する下水道を利用できる人口の割合」

都市規模別で見た下水道の整備状況

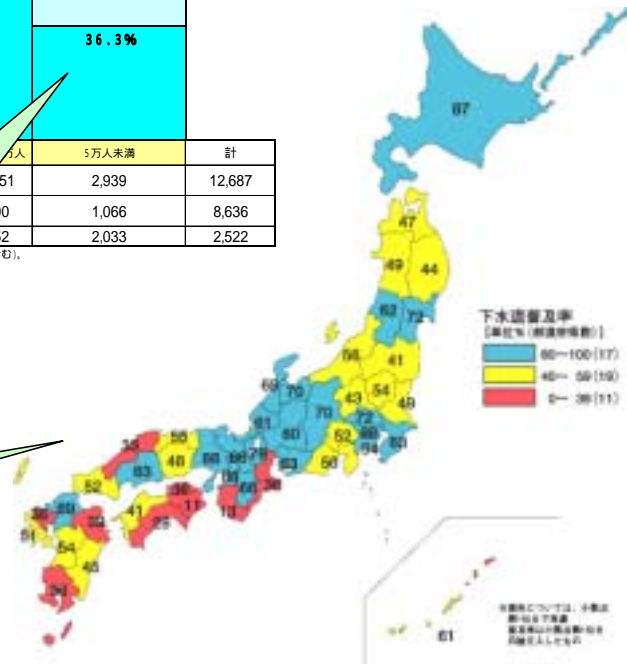


注) 1. 総都市数 2,522の内訳は、市 733、町 1,457、村 332(支庁別行政区部は市に含む)、
 2. 総人口、処理人口は四捨五入を行ったため、合計と若干の差がある。

平成16年度にまだ約2500万人もの未普及人口が存在。

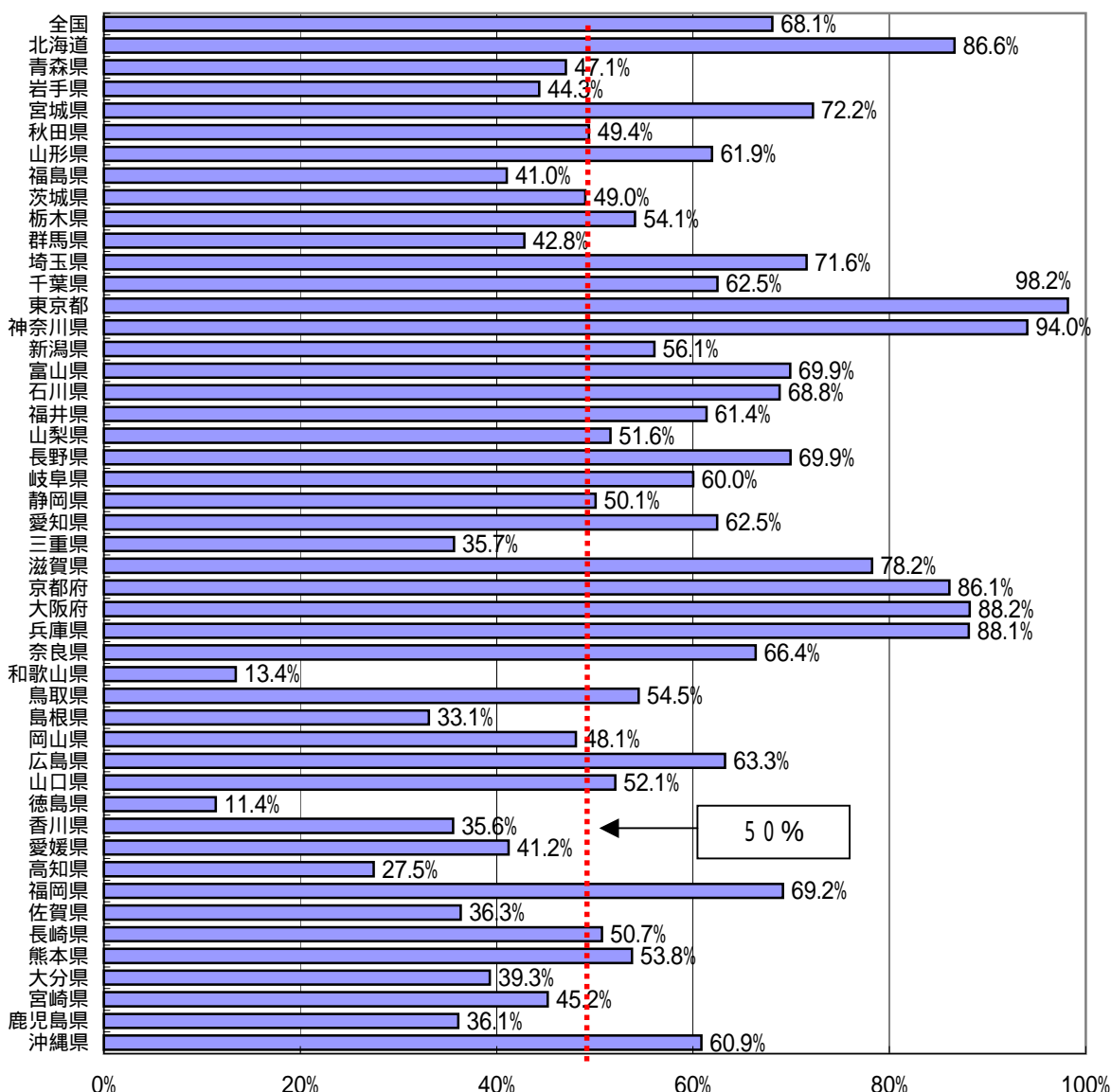
人口5万人未満の中小市町村では普及率36.3%にすぎない。

全国で18県が県人口の半分に満たない普及水準である。



中小市町村における下水道整備普及促進の支援強化等を検討し、「ナショナルミニマム」である下水道の整備を早急に推進。

都道府県別 下水道処理人口普及率 (平成16年度末)



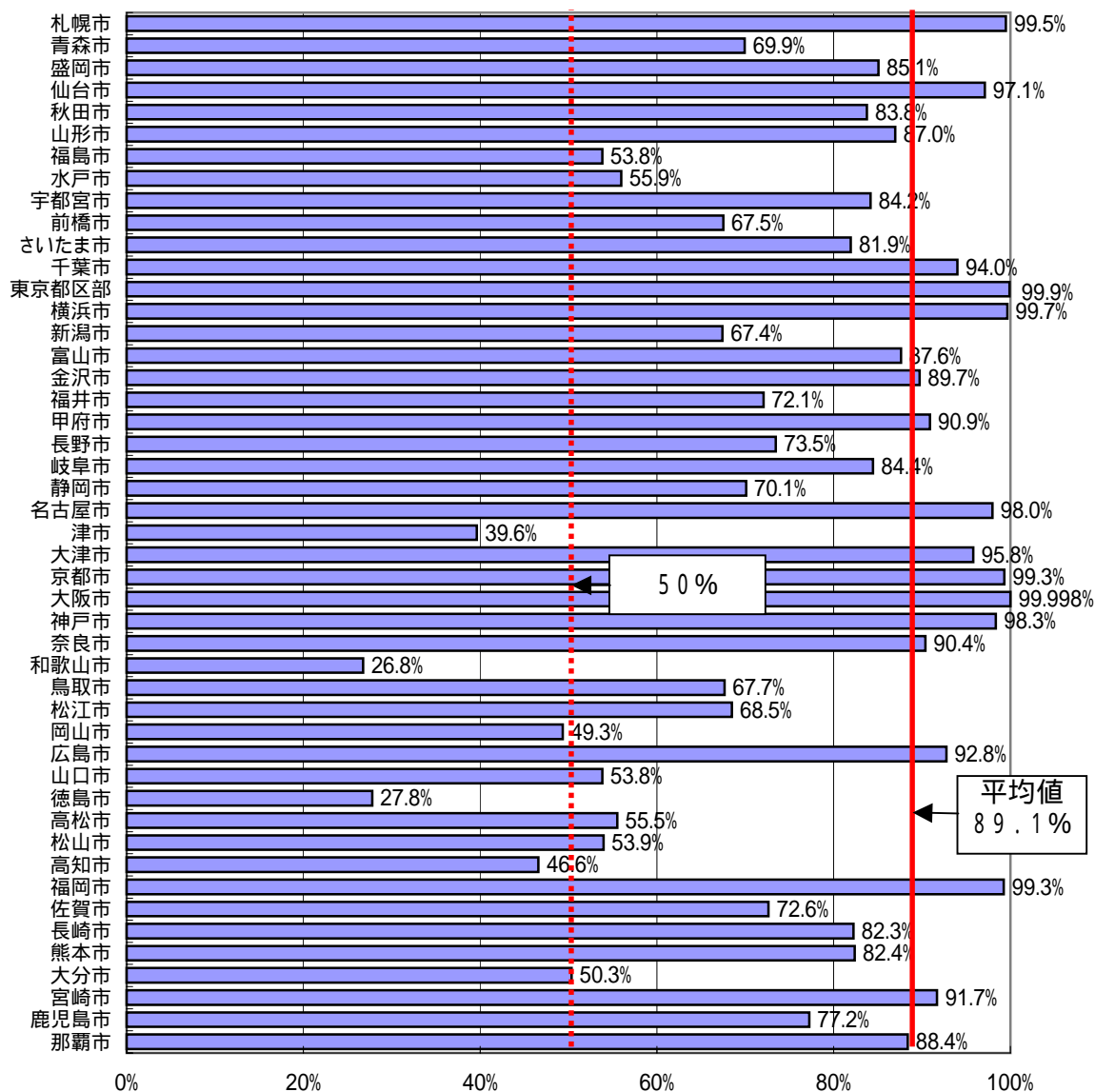
順位	都道府県名	H16末普及率
1	東京都	98.2%
2	神奈川県	94.0%
3	大阪府	88.2%
4	兵庫県	88.1%
5	北海道	86.6%

順位	都道府県名	H16末普及率
43	香川県	35.6%
44	島根県	33.1%
45	高知県	27.5%
46	和歌山県	13.4%
47	徳島県	11.4%

全国の下水道処理人口普及率: 68.1%

- ・ 18県が50%以下の水準
- ・ 都道府県の普及水準に大きな格差(11.4% ~ 98.2%)
早急な下水道の普及促進による未普及人口・地域間格差の解消が必要。

都道府県庁所在地都市の下水道処理人口普及率 (平成16年度末)



順位	市区名	H16末普及率
1	大阪市	99.998%
2	東京都区部	99.9%
3	横浜市	99.7%
4	札幌市	99.5%
5	京都市	99.3%

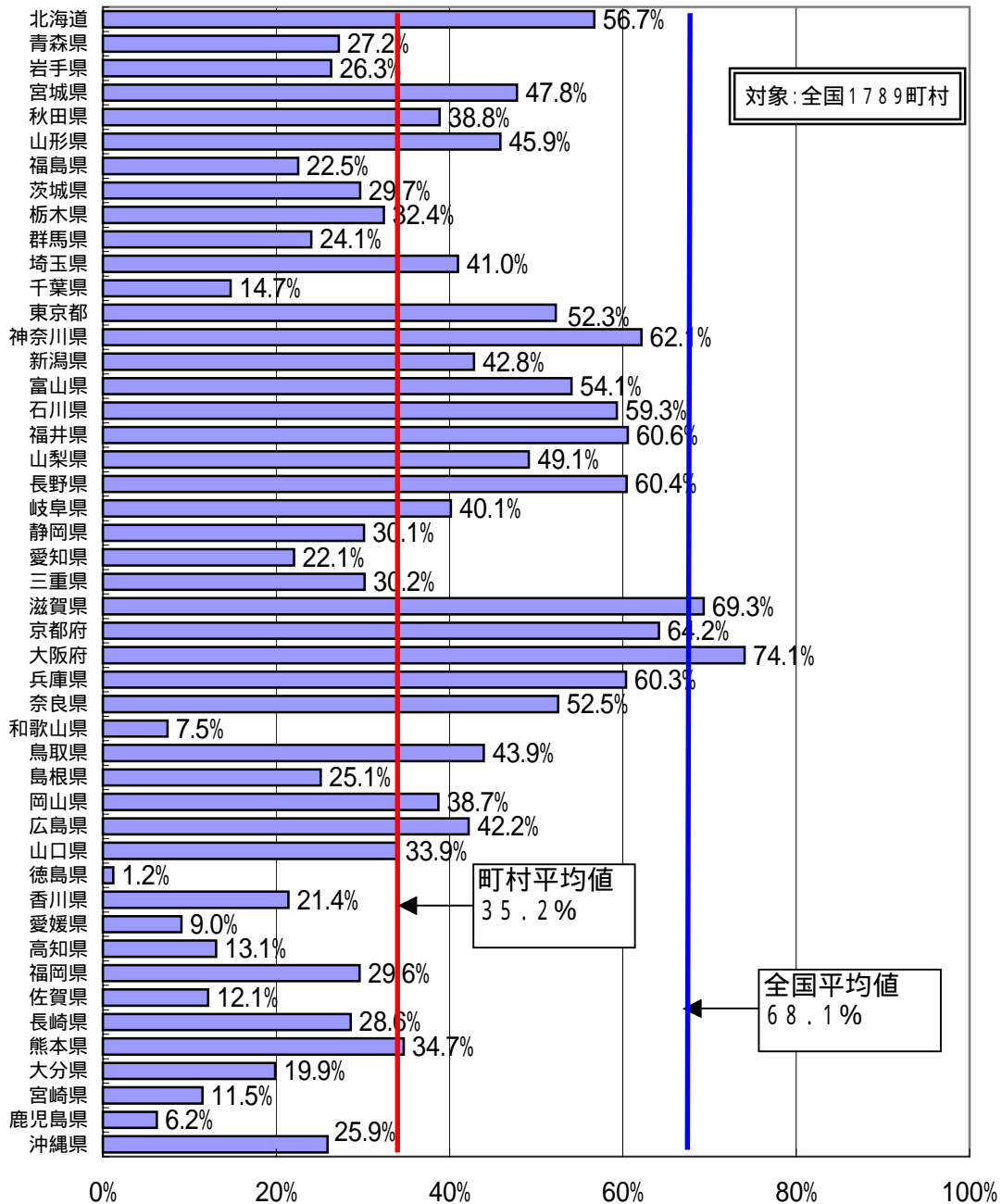
順位	市名	H16末普及率
43	岡山市	49.3%
44	高知市	46.6%
45	津市	39.6%
46	徳島市	27.8%
47	和歌山市	26.8%

県庁所在地都市の下水道処理人口普及率: 89.1%

- ・ 5都市で50%以下の水準
- ・ 県庁所在地都市間の普及水準にも大きな地域間格差 (26.8% ~ 99.9%)

早急な下水道の普及促進による未普及人口・地域間格差の解消が必要。

都道府県別 町村の下水道処理人口普及率 (平成16年度末)



順位	都道府県名	H16末普及率
1	大阪府	74.1%
2	滋賀県	69.3%
3	京都府	64.2%
4	神奈川県	62.1%
5	福井県	60.6%

順位	都道府県名	H16末普及率
43	宮崎県	11.5%
44	愛媛県	9.0%
45	和歌山県	7.5%
46	鹿児島県	6.2%
47	徳島県	1.2%

町村の下水道処理人口普及率: 35.2%

- ・町村の平均普及率は全国平均値の1/2程度の水準
 - ・都道府県別に見た町村の平均普及率にも大きな地域間格差 (1.2% ~ 74.1%)
- 早急な下水道の普及促進による未普及人口・地域間格差の解消が必要。

下水道処理人口普及率 100%を達成している市町村

秋田県	大潟村	東京都	国立市	京都府	向日市
福島県	檜枝岐村		福生市	大阪府	大阪市
東京都	立川市		狛江市		豊中市
	武蔵野市		東久留米市		守口市
	三鷹市		武蔵村山市		箕面市
	府中市	神奈川県	西東京市	兵庫県	尼崎市
	調布市	岐阜県	逗子市	福岡県	春日市
	小金井市		兼山町	沖縄県	嘉手納町
	小平市				
	東村山市				
計26市町村					
四捨五入の結果100%となった都市					
注) 青字はH16に新たに100%となった市町村					

平成16年度に新たに供用を開始した市町村

(平成16年4月2日から平成17年4月1日までの間で新たに供用開始した都市)

北海道	木古内町	群馬県	明和町	岡山県	里庄町
	共和町	新潟県	紫雲寺町		久米南町
	岩内町		巻町	山口県	秋穂町
	苫前町	福井県	今立町	徳島県	日和佐町
	丸瀬布町	長野県	上松町	愛媛県	西予市
	白滝村	静岡県	菊川市	佐賀県	諸富町
	早来町		大須賀町		大和町
青森県	外ヶ浜町	兵庫県	福崎町	長崎県	琴海町
宮城県	岩出山町		温泉町		口之津町
	女川町		北淡町	宮崎県	三股町
	志津川町		(津)一宮町		綾町
福島県	山都町	奈良県	斑鳩町	鹿児島県	喜界町
	河東町		安堵町	沖縄県	佐敷町
	会津本郷町	島根県	浜田市		
	新鶴村		江津市		
茨城県	茨城町		旭町		
栃木県	市貝町		津和野町		
	芳賀町				
計48市町村					

- ・ 下水道処理人口普及率100%に達した市町村 **26市町村**
- ・ 平成16年度に新たに供用を開始した市町村 **48市町村**